

学習の見通しをもち、学習方法を選択し取り組む家庭学習



OODA とは「ウーダ」と読み、Observe（観察）、Orient（状況判断）、Decide（意思決定）、Action（行動）の頭文字を取った、意思決定と実行の流れを表すフレームワークです。この4つのプロセスを用いることで、迅速で正確な意思決定を行うことが可能です。

Observe みる【観察】
客観的な情報を集める

課題の進み具合、テストの目標、苦手な学習は何かなど、自分の置かれている状況等を整理します。

1学期にたくさんの勉強をしてきたけど、〇〇が苦手だから、できるようにになりたいな。

苦手な〇〇を間違えないように、ドリルパークや問題集を中心に毎日くり返していきましょう！



面積の求め方を文で書くのが苦手だったな

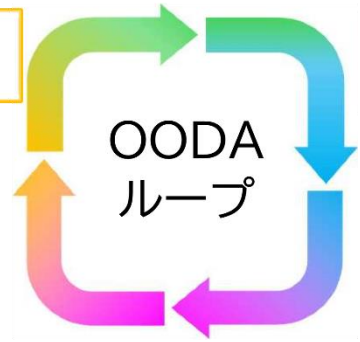
複合図形の内積を求めるとき、計算間違いが多かったな。

Action うごく【行動】
実行・仮説の検証

現状を観察して、目標のためにはどう進めていくべきか、その都度最適な計画を立てます。

Orient わかる【状況に対する認識・判断】
情報を分析し現在の状況を判断する

必要な勉強や学習時間、締め切りまでの余力などを明らかにし、目標を達成するための仮説を立てます。



今日勉強したことを忘れないように、明日はどんな学習をしていこうかな。

難しい問題にチャレンジすることは楽しいな。自分で問題を作ってみようかな。

複雑な形の面積に挑戦したいから、ドリルパークでいろいろな問題を解いてみたけど、教科書の問題にもチャレンジしてみようかな。

計算ミスがなくなるようにかけ算とわり算の練習をしないとイケないな。

「やらされる学習」
↓
「自分でする学習」

自分が得意なことを伸ばし、苦手なことを克服するためには、自ら学習計画を立てていくことが必要です。

そのためには、普通の授業の中での疑問や気づきがとても大切になります。

自らの目標を達成するために、どのような学習を行っているのか具体的に決めましょう！

Decide きめる【意思決定】
意思決定を行う（具体策の決定など）

目標を達成するために、どのような学習を行っていくのか具体的に決めていきます。

ドリルパークを毎日少しずつ進めていって！難しい問題から進めていって！

四日市市が活用できる教材例

学んでE-net!
【中学生のみ】

- ワークシートの解説動画
- 学習してきたことを使って、難しい問題に挑戦する。
- 自分で苦手な問題や定着させたい問題を選択する。

こにゅうどうくん
学びの部屋

- 社会などの調べ学習
- スピーチを練習するために、中学生の動画視聴
- キーボード練習
- プログラミング学習 など

学習教材
(漢字・計算ドリル等)

- 学校の宿題で行ったものを繰り返し練習する。
- ノートに漢字や計算を繰り返し行う。

ドリルパーク

- 今まで買った学習の復習や予習を行う。
- 自分で苦手な問題や定着させたい問題を選択する。
- 繰り返し練習をする。

前にやったことのある計算ドリルの問題をもう一度やってみよう！